

7. 病院群の構成等

様式 A-10 別表

基幹型臨床研修病院を申請する臨床研修病院の名称（所在都道府県）：

大館市立総合病院

（秋田県）

基幹型臨床研修病院（当該病院）				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	名称	定員
秋田県	県北	大館市立総合病院 (病院施設番号:031219)		千葉県	印旛	日本医科大学千葉北総病院 (病院施設番号:030164)		秋田県	県央	秋田県赤十字血液センター (病院施設番号:032476)		大館市立総合病院卒後臨床研修プログラム12、13	9
				東京都	南多摩	東京医科大学八王子医療センター (病院施設番号:030235)		沖縄県	八重山	沖縄県立八重山病院附属大原診療所 (病院施設番号:034230)			
				秋田県	県北	大館市立扇田病院 (病院施設番号:031220)		沖縄県	八重山	沖縄県立八重山病院附属西表西部診療所 (病院施設番号:034231)			
				沖縄県	八重山	沖縄県立八重山病院 (病院施設番号:032261)		沖縄県	八重山	沖縄県立八重山病院附属小浜診療所 (病院施設番号:034232)			
				青森県	津軽	弘前大学医学部附属病院 (病院施設番号:030038)		沖縄県	八重山	沖縄県立八重山病院附属波照間診療所 (病院施設番号:034233)			
				秋田県	県北	かづの厚生病院 (病院施設番号:031217)		沖縄県	南部	公立久米島病院 (病院施設番号:034962)			
				秋田県	県北	北秋田市民病院 (病院施設番号:031219)		秋田県	県北	大館保健所 (病院施設番号:034814)			
				秋田県	県央	秋田大学医学部附属病院 (病院施設番号:030064)		秋田県	県北	介護老人保健施設「大館園」 (病院施設番号:056626)			
						(病院施設番号:)		秋田県	県央	公益財団法人 秋田県総合保健事業団 (病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)		鹿児島県	奄美保健	国民健康保険 大和診療所 (病院施設番号:3210238)			
						(病院施設番号:)		鹿児島県	奄美保健	医療法人 朝戸医院 (病院施設番号:1463211083)			
						(病院施設番号:)		沖縄県	八重山	地域医療振興協会 与那国町診療所 (病院施設番号:2510058)			
						(病院施設番号:)		熊本県	天草	国民健康保険 天草市立御所浦診療所 (病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)		埼玉県	東部	国立保健医療科学院 (病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)		鹿児島県	奄美保健	医療法人悠翔会 バナウル診療所 (病院施設番号:188951)			
						(病院施設番号:)		北海道	札幌	医療法人 北海道家庭医療学センター (病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。
弘前大学医学部附属病院は、33の臓器系統別診療科と25の中央診療施設等が設置され、診療体制は非常に充実している。また、各診療科の医師たちが高度で低侵襲な治療に取り組んでおり、患者さんの負担をできるだけ少なくするよう日々研鑽を積んでいる。当院より指導医の多い病院で、研修医により高度で、より多くの選択肢を与えるため追加する。
日本医科大学千葉北総病院の救急部門では多発外傷や高エネルギー外傷など当院とは異なる症例を経験できること。ドクターヘリ（基地局であること）やラビッドカーを導入して積極的な救急をおこなっており、患者を蘇生(resuscitation)する救急医、周りでそれを支えるナース、迅速に輸血や手術の準備をする輸血部・手術室スタッフなど、外傷治療専門団体の一員として高度な救急医療の現場を経験することができるため。
東京医科大学八王子医療センター、総合診療科研修は、将来の専門に関わらず、内科領域の日常診療においてよくある症状や疾患に対応できる医師となるため、患者のニーズを認識して検査計画を立て、適切な医療資源を使って問題を解決できる診療能力を修得することができる。特にNST、ICT、緩和ケアチームの活動は先進的であり活動に参加することで患者中心の医療の研修ができる。
八重山病院は、医師不足地域かつ離島の集合体である八重山保健医療圏の医療を附属診療所と共に支えており、医療自体をこの地域である程度完結させなければならないという点で一般的な僻地医療とは異なった特色を有している。具体的な状況を見ると、与那国島、西表島、波照間島、小浜島、竹富島などの有人離島それぞれに医師が赴任して地域住民の健康、医療、福祉を担い、石垣島に位置する沖縄県立八重山病院が離島中核病院として有人離島を含む5万医療圏を包括的にカバーしている。 医療圏において、八重山病院と地域医療、介護機関とのかかりわりやそれを支える複数の職種の業務、また、離島診療所では、患者の居住地域の特性や日常生活まで考慮した外来診療や臨床検査、X線検査を1人で行うなど限られた医療設備の中でも実践的のプライマリ・ケアを地に足をつけた形で学習していくプログラムである。 さらに、指導医と研修医が十分な指導体制のもと、頻繁に関わる負傷や疾患に適切に対応ができるような基本的な診療能力を身に付けることができ、加えて他県病院の研修実績もあり良質な研修が見込まれるため。
公立久米島病院は、Drヘリや自衛隊ヘリと連携し、本島の専門救急医療機関と密の連携を保ち、離島の不利をできるだけ解消すべく対応している。日常診療については、常勤の医師は総合診療医としてあらゆる疾患に対応できるように日々スキルアップを図っている。また、訪問診療、送迎外来により、できるだけお年寄りが島を離れなくていいように、在宅で医療が受けられるような体制を拡大している。
国民健康保険 大和診療所は、九州と沖縄本島のほぼ中間に位置する奄美群島の中心的な島である奄美大島にある。本研修は、実践的のプライマリ・ケアと代替療法、訪問診察などを学習するプログラムとしてこの地域である程度完結させなければならないという点で一般的な僻地医療とは異なった特色を有している。このような状況のなか、離島・僻地で専門分野にかかわらず地域住民の医療ニーズに応えるため、プライマリケアの基礎から臨床までを理解し、それに基づいた診療を実践できる医師を育成するプログラムである。 また、地域における数少ない医師の一人として、島の生活様式、文化、価値観、常識などを理解し、島民とのコミュニケーションが重要となり、離島医療が抱える問題点を把握し、対応する力を養う。 さらに、指導医と研修医とが十分な指導体制のもと、基本的な診療能力と柔軟な対応を身に付けることができるよう見込まれるため。
医療法人 朝戸医院は、鹿児島市から南へ55キロの沖永良部島にある。本研修は、実践的のプライマリ・ケアと代替療法、訪問診察などを学習するプログラムとしてこの地域である程度完結させなければならないという点で一般的な僻地医療とは異なった特色を有している。このような状況のなか、離島・僻地で専門分野にかかわらず地域住民の医療ニーズに応えるため、プライマリケアの基礎から臨床までを理解し、それに基づいた診療を実践できる医師を育成するプログラムである。 また、地域における数少ない医師の一人として、島の生活様式、文化、価値観、常識などを理解し、島民とのコミュニケーションが重要となり、離島医療が抱える問題点を把握し、対応する力を養う。 さらに、指導医と研修医とが十分な指導体制のもと、基本的な診療能力と柔軟な対応を身に付けることができるよう見込まれるため。
地域医療振興協会 与那国町診療所は、石垣島からは120キロ、台湾からは110キロの距離にある与那国島にある。本研修は、実践的のプライマリ・ケアと代替療法、訪問診察などを学習するプログラムとしてこの地域である程度完結させなければならないという点で一般的な僻地医療とは異なった特色を有している。離島・僻地で専門分野にかかわらず地域住民の医療ニーズに応えるため、プライマリケアの基礎から臨床までを理解し、それに基づいた診療を実践できる医師を育成するプログラムであり、家庭医療や総合診療に興味のある研修医にとって多くのことを学べる場である。 また、地域における数少ない医師の一人として、島の生活様式、文化、価値観、常識などを理解し、島民とのコミュニケーションが重要となり、離島医療が抱える問題点を把握し、対応する力を養う。 さらに、指導医と研修医とが十分な指導体制のもと、基本的な診療能力と柔軟な対応を身に付けることができるよう見込まれるため。
国民健康保険天草市立御所浦診療所は、熊本県唯一の離島、御所浦町御所浦島にあり、ゆりかごの海とも表現される穏やかな内海、不知火海にある。本研修は、実践的のプライマリ・ケアと代替療法、訪問診察などを学習するプログラムとしてこの地域である程度完結させなければならないという点で一般的な僻地医療とは異なった特色を有している。離島・僻地で専門分野にかかわらず地域住民の医療ニーズに応えるため、プライマリケアの基礎から臨床までを理解し、それに基づいた診療を実践できる医師を育成するプログラムであり、家庭医療や総合診療に興味のある研修医にとって多くのことを学べる場である。 また、地域における数少ない医師の一人として、島の生活様式、文化、価値観、常識などを理解し、島民とのコミュニケーションが重要となり、離島医療が抱える問題点を把握し、対応する力を養う。 さらに、指導医と研修医とが十分な指導体制のもと、基本的な診療能力と柔軟な対応を身に付けることができるよう見込まれるため。
医療法人誠友会パナウル診療所は、鹿児島県の最南端で沖縄本島まで25キロに位置する離島である。本研修は、実践的のプライマリ・ケアと代替療法、訪問診察などを学習するプログラムとしてこの地域である程度完結させなければならないという点で一般的な僻地医療とは異なった特色を有している。このような状況のなか、在宅医療の現状と問題点やプライマリケアの基礎から臨床を十分理解し実践できる医師の育成するプログラムである。 離島である性格上、制限された医療資源で常時救急対応を行う必要があり、指導医と研修医とが十分な指導体制のもと、基本的な診療能力と柔軟な対応を身に付けることができるよう見込まれるため。
医療法人北海道家庭医療学センターは、グループ6施設での研修が可能で、特に家庭医療や総合診療に興味ある研修医には多くのことを学べ、地域住民の医療ニーズに応えるため、プライマリケアの基礎から臨床までを理解し、それに基づいた診療を実践できる医師を育成するのに適した場である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設の所在都道府県、二次医療圏、名称を

それぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、新たに臨床研修協力病院の申請を行っている病院がある場合は

「新規」欄に「○」を記入すること。